第75回ザよこはまパレード 2027年度参画内容

1．参画テーマ及び趣旨

連進〜ハマ咲くガーデンパーティー〜

2027年度運営テーマ「連進」を、新入会員が同期や先輩会員とのつながりを築き、一つの目標に向かってともに進む姿として表現します。準備期間はフロート制作を中心に、装飾や組立てを分担して一台を完成させます。本番では、そのフロートとともに足並みをそろえて行進し、花が咲く様子を装飾と振付で表現します。

2．過年度の参加実績及び2027年度の見込み

年度	新入会員・入会希望者等の当日参加
2022年度	37名
2023年度	27名
2024年度	49名
2025年度	38名
2026年度	53名
2027年度	目標56名（ゲスト会員を含む）

直近3年度の当日参加は38〜53名、平均約47名です。当日参加目標は2025・2026年度と同じ56名とし、この人数を基準に準備します。対象者数及び登録状況に応じて見込みを更新します。

2023〜2026年度の当日参加者のうち年齢を確認できた延べ144名の平均は32.2歳、中央値は年度別で32〜34歳でした。35歳以上が38.9%を占めました。2027年度は平均32〜33歳、1994年前後生まれを中心とする構成を見込みます。既存会員アンケートの回答者と2027年度の新入会員は異なります。

3．アンケートの回答者及び参加・不参加の理由

既存会員33件。ハマパレ参加経験あり17件、参加経験なし16件。理由は複数回答。

区分	理由	件数
参加	せっかく入会したのでとりあえず	13
参加	面白そうだった	7
参加	周りのみんなが参加していた	5
参加	同期や先輩と交流したかった	3
参加	熱心に誘われた	3
参加	もともとお祭り・パレードが好き	1
参加	踊りたかった	1
不参加	ハマパレ後に入会した	10
不参加	仕事や予定が合わなかった	4
不参加	なんとなく気味が悪かった	2
不参加	内輪ノリに入りづらかった	2
不参加	何をするのか分からなかった	1

区分	理由	件数
不参加	人前で踊るのが恥ずかしかった	1
不参加	練習に参加できずついていけなかった	1
不参加	なんとなく行きたくなかった	1
不参加	その他	1
不参加	理由の回答なし	1

参加理由は「せっかく入会したのでとりあえず」が13件で最多でした。事前に「同期や先輩と交流したかった」は3件でしたが、参加して得たことに「同期との交流」を挙げたのは経験者17件すべてでした。

不参加理由は「ハマパレ後に入会した」10件、「仕事や予定が合わなかった」4件が上位でした。活動内容や当日の役割、練習日を事前に共有します。

4．楽曲・振付・準備に関する設問及び回答

設問	主な回答
希望する楽曲	オリジナル曲21件／人気のヒット曲6件／どちらでもよい・曲次第6件
希望するジャンル	J-POP・王道ヒット曲18件／HIPHOP・ラップ8件／横浜を感じるオリジナル曲7件
歌詞に入れたいテーマ	GREEN×EXPO 2027（横浜花博）14件／連進13件／横浜・ハマっ子10件／かっこよさと面白さのギャップ9件／仲間・団結・挑戦7件／クセになるフレーズ7件
希望する歌詞の雰囲気	かっこよさと面白さが共存10件／横浜愛あふれるご当地ソング8件／全力で笑える5件／かわいくてクセになる5件
希望する振付	サビだけ簡単に真似できる20件／その場で覚えられる12件／みんなで同じ動きをそろえる9件
今後のダンス練習への参加意向	予定が合えば13件／まだ分からない6件／1回程度5件／2〜3回程度4件／6回以上3件／4〜5回程度2件
過去に本人がダンス練習に参加した回数	2〜3回5件／0回4件／4〜5回3件／6回以上3件／覚えていない2件
過去のダンス練習回数の感想	ちょうどよかった11件／多かった5件／練習に参加していないので分からない1件
過去のハマパレで改善したい点	日程調整8件／練習回数6件／移動の負担3件など
今後のフロート制作への参加意向	予定が合えば16件／まだ分からない6件／2〜3回程度4件／1回程度3件／6回以上3件／参加は難しい1件

設問名は議案掲載用に整えています。複数選択の設問は選択肢ごとの件数です。

5．楽曲を3案とする理由及び決定方法

既存会員33件の回答では、ハマパレ限定のオリジナル曲が21件（参加経験あり11件・なし10件）で、両群で最多でした。既存のヒット曲は6件、どちらでもよい・曲次第は6件でした。

楽曲の希望	経験あり（17件）	経験なし（16件）	全体（33件）
オリジナル曲	11	10	21
人気のヒット曲	4	2	6
どちらでもよい・曲次第	2	4	6

オリジナルは「横浜・花博・連進」と「かっこよさと面白さのギャップ・クセになるフレーズ」の2案。既存曲はJ-POP・王道ヒット曲18件を踏まえ、花のテーマと屋外での盛り上がりを演出しやすい曲を1案とします。

委員会ではオリジナル2案のイントロからサビまでの短いデモと、既存曲の原曲及び振付イメージを共有します。新入会員と一緒に本番まで最も熱量を持って取り組める案を基準とし、一人一票の投票で最多得票の案を採用します。

各案の振付は会員交流委員会のメンバーが制作します。オリジナル曲を採用する場合は、作曲を酒井俊光副委員長、作詞を丸山華副委員長が担当し、酒井俊光副委員長が普段利用しているスタジオで無償収録します。当日は採用曲の音源を再生します。

6．楽曲3案の内容及び制作仕様

① ハマって、ハマ咲け！

和×祭り×現代ダンスPOP。太鼓・拍子木・笛、横浜の地名を使った言葉遊び、短い掛け声を取り入れます。

② ハマ咲くガーデンパーティー

横浜花博・連進・横浜を歌詞に盛り込み、王道J-POPにブラスを合わせます。

③ 怪獣の花唄 ／ Vaundy

サビで声をそろえやすい既存曲です。曲名の「花」をフロートの演出につなげます。

各案の曲調、歌詞案及びアンケートのグラフは、別添「2027年度ハマパレ 楽曲候補3案」に掲載します。

7．振付の共通方針

2025年度4月会員交流事業では、事前の見本動画と当日の短い確認を組み合わせ、参加者が共通の動きを覚え、一緒に踊りやすい進行としました。決算では、事前に振付を覚えて参加した方が多く、当日はマイクで動きと掛け声を案内したことで、一体感が生まれたと報告されています。この事例を踏まえ、本事業でも短い動作を同じ順番で繰り返す振付とします。サビは「集まる」「芽吹く」「花が咲く」「ともに進む」の4動作を各8カウント、計32カウントの1パターンとし、サビごとに同じ順番で繰り返します。正面・背面の見本動画を事前に共有し、行進中は合図に合わせて動きに入れるようにします。当日はフロート後方で踊り、最終的な拍の割り当ては採用曲に合わせます。

順番	カウント	振付
① 集まる	8	前進しながら胸の前で手拍子を2回し、両手を胸元に引き寄せます。
② 芽吹く	8	胸元で両手を合わせ、つぼみを持ち上げるように目の高さまで上げます。
③ 花が咲く	8	両腕を斜め上に開いて花の形をつくり、胸元に戻します。採用曲に応じて全員同時又は前列から順に開きます。
④ ともに進む	8	右手、左手の順に進行方向へ差し出し、足並みをそろえて前進します。

足運びは拍に合わせた前進とします。Aメロは自然に行進し、サビ前の合図で構え、サビでは同じ順番で踊ります。

8．過年度の練習回数及び2027年度の練習方針

年度	練習実績	計画・実績の内訳
2023年度	9回	9日間・18時間
2024年度	6回	計画11日程。決算は6日間・12時間。
2025年度	6回	決算は6日間・12時間。日程表では10回（単独6、制作と同日4。顔合わせ日を除く）。
2026年度	6回	決算は6日間・12時間。日程表では11回（単独6、制作と同日5。顔合わせ日を含む）。

今後の集合練習は「予定が合えば」13件。回数を指定した14件では「1回程度」5件が最多。経験者の実績は「2〜3回」5件が最多で、「0回」も4件。改善点は日程調整8件、練習回数6件でした。

会員交流委員会はKINGS GATEで振付確認と見本動画の撮影を行います。新入会員・ゲスト会員とのダンス練習は、KINGS GATEで各30分程度、計3回実施します。一人あたりの参加目安は1回です。各回とも動きの順番、前進時の足運び、隊列間隔及びサビの合図を確認し、隊列で歩きながら通します。本番は出発前に立ち位置と合図を確認します。

9．フロート制作の方針

制作は「予定が合えば参加したい」16件が最多でした。

制作日ごとの作業内容を事前に共有し、装飾制作、取付け、組立てを作業単位で分担します。日程の合う日に1回から参加できる形とし、新入会員が同期や先輩会員と一緒に作業する機会を設けます。